

四国8の字ネットワーク整備率 ※R8.4.1時点
高知県 63%
(四国 77%)

加速化(10年後完成)には、
R7年度予算ベースで
(R6補正+R7高騰)

さらに約2.2倍必要!****

これまでの事例から、
事業化～完成までの期間
約20年!

南海トラフ地震に
**60～90％程度以上の確率で
間に合わない!**

横ばいのまま推移すると、
完成まで35年以上!

今後20年で完成させるとした場合
物価高騰の影響を考慮すると、
R7年度予算ベースで約1.4倍必要!****
(R6補正+R7高騰)

現在	5年後	10年後	15年後	20年後	25年後	30年後	35年後	40年後
63%	-	~88%	-	~95%	-	-	-	-
63%	-	~78%	-	~88%	-	-	-	-
63%	-	~68%	-	~78%	-	-	-	-

建設デフレレーター（物価上昇率：0.4%/年）を用いて算出された推定値。

高速道路の延伸を見据えたまちづくり「南海トラフ地震に備える」

●高台への防災拠点の整備（宿毛市）



国、県、市が連携し、津波浸水の影響を受けない高台へ移転

- 令和4年3月：きぼうが丘保育園開園
- 令和4年5月：宿毛市役所新庁舎開庁
- 令和6年11月：宿毛事務所新庁舎開庁
- 令和7年2月：宿毛警察署新庁舎開庁

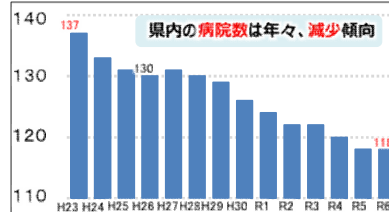
E56 四国横断自動車道



高速道路の早期完成は「子育て環境の向上に寄与する」

■県内の病院数

※出典：医療施設（動態）調査

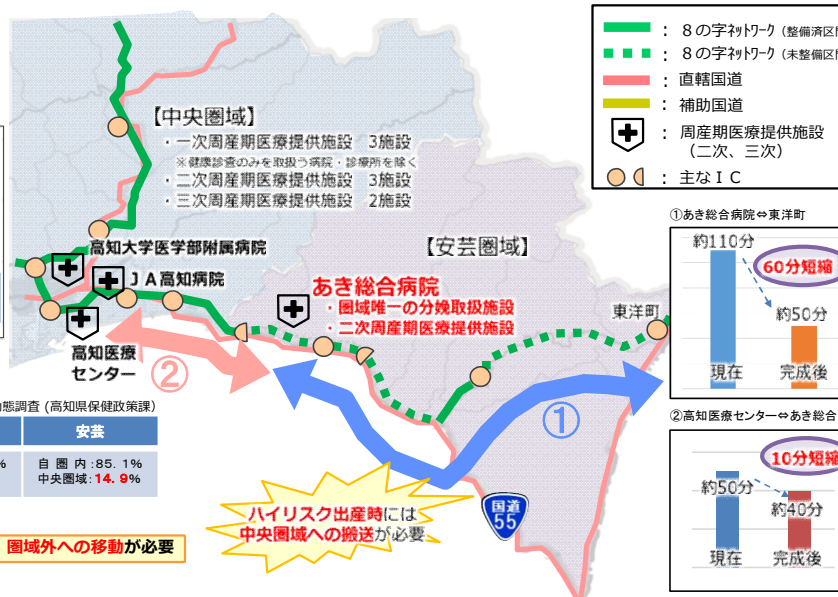


■県内の外来患者の圏域別受療動向（全診療科）

※出典：令和4年度高知県患者動態調査（高知県保健政策課）

圏域	高知	中央	安芸
自圏内	94.2%	72.8%	99.4%
中央圏域	4.4%	25.2%	14.9%

日常受療時においても、医療施設の減少等により、圏域外への移動が必要



8 の字ネットワークの整備
 ・防災拠点の整備と高速道路の延伸により、地域の防災力が向上
 ・定時性の向上により、安全で安心な医療環境が確保され、地方の子育て環境が向上

暫定2車線区間の4車線化は「安全性、信頼性を高める」



●4車線化による効果（発災時の通行確保と早期の通行再開）



●暫定2車線区間の事故・渋滞事例（4車線化による早期通行確保の実現）

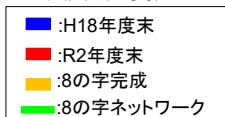


4車線化
 ・災害時におけるネットワークの代替性確保や強化に寄与
 ・早期の交通機能回復により、被災地の早期復興に寄与

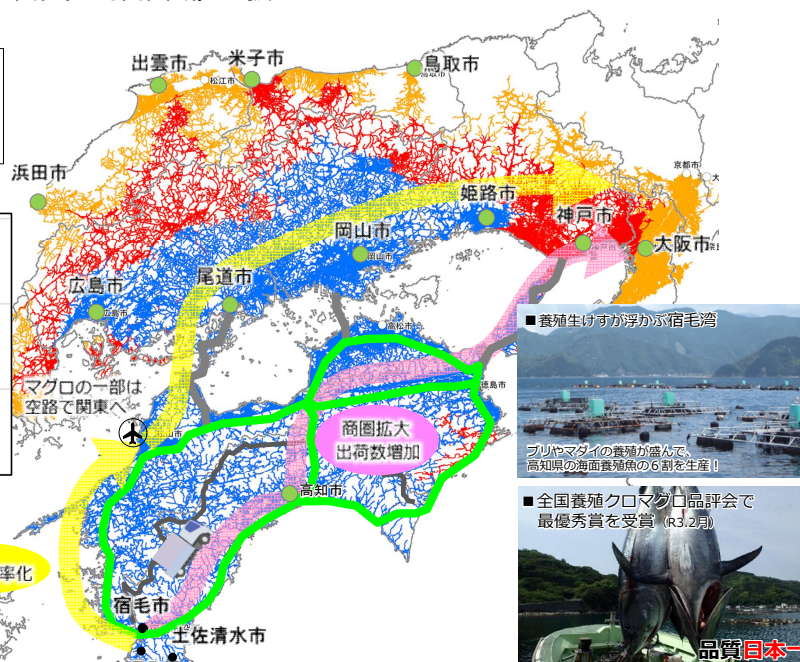
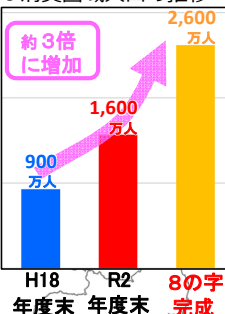
消費圏拡大 西部地域～水産物～

■宿毛市からの消費圏域（6時間圏域）の拡大

●消費圏域の変化



●消費圏域人口の推移



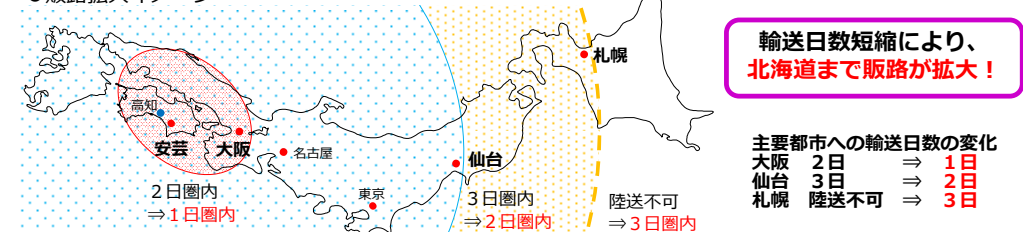
東部地域～農産物～

■「園芸王国高知」の輸送を支える

●生産地からの主な輸送ルート

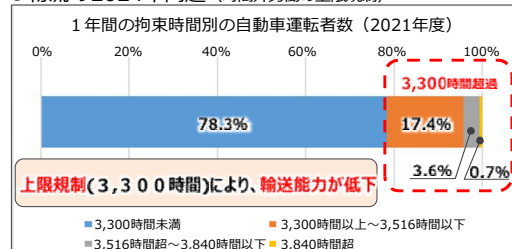


●販路拡大イメージ



持続可能な物流の実現と8の字延伸

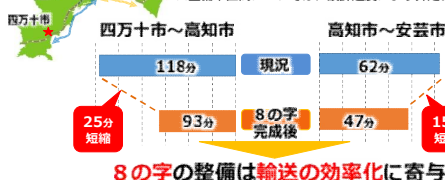
●物流の2024年問題（時間外労働の上限規制）



※出典：厚生労働省「令和3年度トラック実態調査」

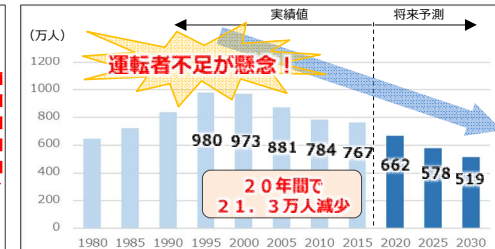
●所要時間の短縮効果

※R3年道路交通センサを基に算定。
※整備中區間については、設計速度により算定。



輸送能力の向上による持続可能な物流の実現！

●道路貨物運送業における自動車運転者従事者数



※出典：国土交通省「我が国の物流を取り巻く現状と取組状況」

●地元運送業関係者の声（高知市）

・時間外労働時間が短縮されるとこれまで10人で行っていた仕事を11人でやらなければならなくなります。

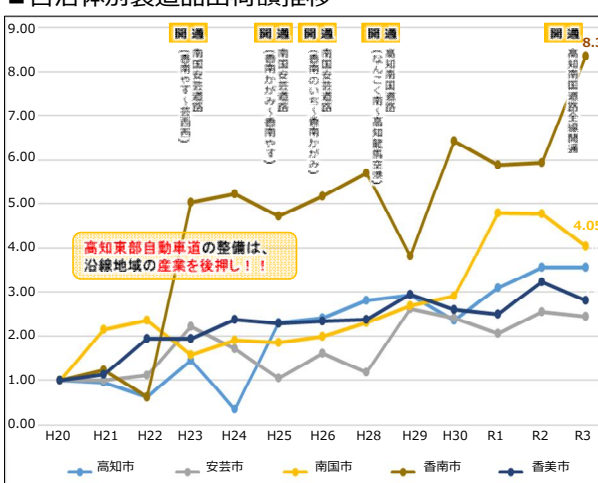
・一方でトラック運転手は減少しており、運転手不足が懸念されています。

・8の字ネットワークの早期開通により輸送能力を向上させていくことが物流を維持していくためには必要です。



8の字延伸の効果 開通済み区間で地域産業が活性化！

■自治体別製造品出荷額推移



※出典：R3年工業統計及び経済センサス
※平成20年度を1.00として、製造品出荷額比率を算出

●南国日産産業団地



高知龍馬空港にまで 車で1分！

・全7区画中4区画が分譲済み
・「高知龍馬空港～香南のいち」間の開通により更に分譲が進むことに期待

